

令和 5(2023)年度

一橋大学 一般選抜募集要項

令和 5(2023)年度 一橋大学一般選抜実施日程	2	
一橋大学研究教育憲章・各学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	3	
個人情報の取扱いについて	8	
I 選抜方式	9	
II 募集人員	9	
III 出願資格	9	
IV 障害等のある入学志願者の事前相談について	11	
	[前期日程]	[後期日程]
V 出願手続	12	23
VI 入学者選抜方法	15	26
VII 合格者発表	19	28
VIII 入学手続（入学料の納入・振込確認書の提出）	20	29
IX 授業料の納入及び入学料・授業料の免除・徴収猶予	21	30
X 追加合格	21	30
XI 卒業証明書等の提出について	21	31
XII 保険について	22	31
XIII 令和 4 年度及び令和 3 年度一般選抜情報	32	
XIV 経済的困窮者及び災害被災者に対する検定料免除制度について	33	
XV 国際学生宿舎一橋寮（小平国際キャンパス）のご案内	34	
XVI 入学者選抜成績の情報提供について	38	
一橋大学入学者選抜関連ウェブサイト・問合せ先	39	



一橋大学
HITOTSUBASHI UNIVERSITY

【重要】

新型コロナウイルス感染症の影響も含め、不測の事態が発生した場合、本要項に記載されている各選抜の試験期日や選抜方法等を変更することがあります。その場合の情報提供は本学ウェブサイト（一橋大学トップページ > 一橋大学で学びたい方へ <<https://juken.hit-u.ac.jp>>）への掲示により行いますので、特に出願及び受験の直前は必ず確認してください。

また、本学第 2 次試験の追試験に関する情報も本学ウェブサイトに掲載します。

令和 5 (2023) 年度 一橋大学一般選抜実施日程

大学入学共通テスト 令和 5 (2023) 年 1 月 14 日 (土) ・ 15 日 (日)

事項	日程	前期日程	後期日程
出願期間	2023 年 1 月 23 日 (月) ~ 2 月 3 日 (金) [必着] ※ 出願期限前に到着したものは受理いたしません。 ※ 出願期限後に到着したものは、締切日前々日までの消印が確認でき、かつ、「一般書留・速達郵便 (国内郵便)」に限り受理いたします。		
第 1 段階選抜 合格者発表		2 月 8 日 (水) 17 時 00 分	2 月 27 日 (月) 10 時 00 分
第 2 次試験		2 月 25 日 (土) 及び 2 月 26 日 (日)	3 月 12 日 (日)
合格者発表		3 月 10 日 (金) 10 時 00 分	3 月 22 日 (水) 15 時 00 分
入学手続期限 (p. 20 及び p. 29 参照)		3 月 15 日 (水) [必着]	3 月 26 日 (日) [必着]

【重要】

新型コロナウイルス感染症の影響も含め、不測の事態が発生した場合、本要項に記載されている試験期日や選抜方法等を変更することがあります。

その場合の情報提供は本学ウェブサイト (一橋大学トップページ > 一橋大学で学びたい方へ <<https://juken.hit-u.ac.jp>>) への掲示により行いますので、特に出願及び受験の直前は必ず確認してください。

一橋大学研究教育憲章

一橋大学は、市民社会の学である社会科学の総合大学として、リベラルな学風のもとに日本における政治経済社会の発展とその創造的推進者の育成に貢献してきた。人文科学を含む研究教育の水準はきわめて高く、創立以来、国内のみならず国際的に活躍する、多くの有為な人材を輩出している。

この歴史と実績を踏まえ、一橋大学は、日本及び世界の自由で平和な政治経済社会の構築に資する知的、文化的資産を創造し、その指導的担い手を育成することを使命とする。一橋大学は、この使命を達成するため、先端的、学際的な社会科学の研究教育を積極的に推進し、日本及び世界における拠点として、人間社会に共通する重要課題を解決することを目指し、研究教育の理念と基本方針とを次のように定める。

1 一橋大学の研究教育の理念

- (1) 充実した研究基盤を確立し、新しい社会科学の探究と創造の精神のもとに、独創性に富む知的、文化的資産を開発、蓄積し、広く公開する。
- (2) 実務や政策、社会や文化との積極的な連携を通じて、日本及び世界に知的、実践的に貢献する。
- (3) 豊かな教養と市民的公共性を備えた、構想力ある専門人、理性ある革新者、指導力ある政治経済人を育成する。

2 一橋大学の研究教育の基本方針

- (1) 大学の社会的責任を自覚し、法と倫理を重んじ、自治と知的誠実の精神をもって研究教育を行う。
- (2) 研究教育における構成員の自由と自律、個性と多様性を尊重する。
- (3) 理論的研究と実務的研究、基礎的研究と先端的研究を等しく重視する。
- (4) 研究成果を国内外に広く公開するとともに、客観的、かつ、公平な自己評価及び外部評価により、その成果を厳しく検証する。
- (5) 対話と双方向の教育を基軸とした、自由で緊張感ある教育環境を育成し、発展させる。
- (6) 学生個人々の感性を磨き、理性を鍛え、創造性と論理性、構想力と判断力を養うことを教育の指針とする。
- (7) 市民社会、産業界、官界との連携を適正、かつ、積極的に推進し、社会の課題に的確に応える。
- (8) 研究教育の国際的連携を図り、情報・人的ネットワークを構築する。

各学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

(1) 商学部

【求める学生像】

一橋大学商学部は、企業や市場に関連した現象に対して進んで関心を持ち、それを深く観察することで解決すべき問題を設定し、社会科学的思想・理論と現実とに生じる事象との往復運動を繰り返しながら問題に対する創造的な解を導き、さらにリーダーシップを発揮してそれを実行に移せる人材の育成を使命としています。そのために、商学部に入学者は、経営学、会計学、金融論、マーケティングといった領域を中心として、「企業や市場に関連する応用社会科学」を、少人数のゼミナールにおけるきめ細かな指導と、基礎から応用へと着実に展開する段階的なカリキュラムを通じて、学んでいきます。入学後に学修を効果的に進めるためには、社会全般に対して高い関心をもっていることが重要です。企業や市場に限らず、様々な社会的問題に対する関心を抱くことは、自ら課題を見つけ、主体的に学んで、解決策を導こうとする意欲の源泉になるからです。

企業や市場に関連する応用社会科学を理論的に深く理解し、社会事象を実証的に分析するためには、高度な数理的・論理的能力が必要となります。さらに、国際社会で活躍するためには、外国語によるコミュニケーション能力だけでなく一般的な言語能力が不可欠です。高等学校までの学習において、これらの基礎を身につけておくことにより、商学部での学びはより充実したものとなるでしょう。

【入学者選抜の基本方針】

【求める学生像】に示した知識・能力等を備えているかどうかを判定するため、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等の能力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を次のような入学者選抜において評価します。

一般選抜では、大学入学共通テスト及び個別学力検査（国語・外国語・数学・地理歴史）によって「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力等の能力」を評価します。

学校推薦型選抜では、大学入学共通テスト及び個別学力検査（小論文と面接）によって「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力等の能力」を評価するとともに、個別学力検査（面接）、調査書、推薦書及び自己推薦書によって「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

さらに、私費外国人留学生選抜を実施して、世界各国の留学生を積極的に受け入れています。

(2) 経済学部

経済学部では、経済学の知識と分析技術及びそれらを経済学の専門的な分野に応用する能力を備え、幅広い知識と教養及びグローバルなコミュニケーション能力を経済学の知識と分析技術と融合させて現実の経済・社会の課題を設定し解決に導く能力を、学士（経済学）の授与までに獲得できる人材として以下「1. 求める学生像」に掲げる能力や資質を持った方の入学を期待しています。この目標のため、「2. 入学者選抜の基本方針」に基づいて入学者を選抜します。

1. 求める学生像

以下のすべてを備えた人を求めています。

- (1) 経済学の修得に必要な知識・技能を身に付けていること。特に、理論、実証、歴史を体系づけて経済・社会現象を理解するための前提知識
- (2) 幅広く豊かな教養を修得できるだけの知識・技能
- (3) グローバルなコミュニケーション能力を修得するための英語をはじめとする外国語の知識と思考力・判断力・表現力等の能力
- (4) 経済・社会における様々な問題に対して自ら課題を設定し、説得力のある議論に基づいて解決方法を提案する思考力・判断力・表現力等の能力や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

2. 入学者選抜の基本方針

上記に掲げる能力と資質を有しているかを以下の方法を用いて選抜します。

- (1) 一般選抜においては、主として大学入学共通テストで(2)と(3)を、個別学力検査で(1)と(3)を評価します。特に、経済学の理解に必要な英語と数学を重要視します。
- (2) 学校推薦型選抜においては、主として大学共通テストと小論文による個別学力検査で(1)～(3)を、面接による個別学力検査と調査書、(学校による)推薦書、及び自己推薦書で(1)～(4)を評価します。
- (3) 一般選抜は前期日程に加えて後期日程を実施することで多様な人材の確保に努めます。

(3) 法学部

一橋大学法学部では、豊かな教養と市民的公共性を備えた、構想力ある専門人、理性ある革新者、指導力ある政治経済人を育成するとの理念に基づいて、以下のとおり入学者選抜を実施します。

1. 求める学生像

本学部は、本学のリベラルな学風の下、学修に関する学生の自主性を最大限尊重しつつ、幅広い教養と社会科学の総合的視野を有すると共に豊かな人権感覚と社会的公共性に裏打ちされた法学の専門的素養や国際的洞察力を修得することで、法化現象の進展とグローバリゼーションの著しい社会状況を前に、将来にわたり日本及び世界の自由で平和な政治経済社会の構築と改革に寄与することのできる多様な人材を育成することを、教育目標としています。

この教育目標を達成するため、本学部は、(1)社会問題を理解するための基礎となる知識・技能、(2)論理的に思考し明晰な言葉で表現する力、及び(3)高いコミュニケーション能力を有する意欲的な学生を求めています。

(1) 社会問題を理解するための基礎となる知識・技能

実社会で生じる問題を多く扱う法学と国際関係学の学修には、学生にとっては必ずしも身近とはいえない事象も含め、日々報道される様々な社会問題に高い関心を持ち、意欲的に情報収集をして知見を広げ、自ら理解を深めようとする姿勢が重要です。そして、そのような学修の前提として、関心を持った

社会問題を適切に理解するための基礎的な知識・技能を習得していることも重要となります。

そのため、学力の「知識・技能」という要素の学習成果として、大学入学前に、国語、数学及び理科に関する知識を習得していること、社会問題理解の大前提となる日本と世界の地理・歴史や公民の科目の知識を習得していること、外国語を理解・活用する知識及び技能を有していることが求められます。

(2) 論理的に思考し明晰な言葉で表現する力

論理的に思考し明晰な言葉で表現する力の鍛錬は、法学部のカリキュラム全体を通じて行われることとなりますが、基礎的な能力を備えていることが入学時に求められます。そのため、学力の「思考力・判断力・表現力等の能力」という要素の学習成果として、大学入学前に、適切に論説文の読解や数学的思考の訓練等を行い、基礎的な論理的思考力・表現力を涵養してきた学生を求めています。

日本語能力に関しては、入学の時点で、様々な文章の論旨を正確に把握する能力及び比較的長い論理的文章を作成する能力を有していることが求められます。また、優れた国際的感覚を身につける前提として、英語を中心とする外国語の能力も欠かせません。入学時には、他の外国語を習得する際の基礎学力にもなる英語について、文章の高い理解力と表現力を有していることが求められます。

(3) 高いコミュニケーション能力

本学部で習得することのできる知識や能力の前提条件として、高いコミュニケーション能力は必要不可欠です。カリキュラムを全うして学位を取得するためには、ゼミナール等で主体性を持って教員や他の学生との議論に参加し、協働して学ぶことが必須となるため、相手の考えを適切に理解し、自らの考えを相手に伝わるように的確に表現することが重要です。そのため、学力の「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」という要素の学習成果として、大学入学前に高いコミュニケーション能力を身につけた学生を求めています。

日本語・外国語双方でのコミュニケーション能力は、多様化・グローバル化が進む世界の中で、立場や考えを異にする人々と交わりながら活躍してゆくための基盤となるものであり、国際関係について学ぶことを志す学生のみならず、国内の実定法を専門的に学ぼうとする学生や法律専門職を志す学生にも欠かせないものです。大学入学後にもこの能力を高める教育が実施されますが、大学入学前に、その前提となる上記の基礎的な能力を習得していることが求められます。

2. 入学者選抜の基本方針

上記の(1)～(3)にかかる各受験生の能力を確認するため、次のような基本方針で入学者選抜を実施します。

- (a) 一般選抜では、大学入学共通テスト及び論述式試験を基本とする第2次試験で(1)及び(2)を確認します。
- (b) 学校推薦型選抜では、大学入学共通テスト及び小論文試験で(1)及び(2)を確認します。さらに、推薦書・調査書等の提出書類で(3)を、面接試験で(1)、(2)及び(3)を、それぞれ確認します。
- (c) 外国学校出身者選抜では、第1次選抜の英語・小論文で(1)及び(2)を、第2次選抜の面接で(3)を、それぞれ確認します。また、私費外国人留学生選抜では、TOEFLの成績、日本留学試験（総合科目・数学コース1）の成績及び学力試験（日本語）で(1)及び(2)を、提出書類により(3)を、それぞれ確認します。

(4) 社会学部

一橋大学社会学部では、豊かな教養と市民的公共性を備えた、構想力のある専門人、理性ある革新者、指導力のある政治経済人を育成するという本学が掲げる理念に基づいて、以下のとおり入学者選抜を実施します。

1. 求める学生像

一橋大学社会学部は、社会科学及び人文科学の専門的・総合的な教授を通じて、現代社会の諸問題を多角的・批判的に分析し豊かな構想力をもって実践的に解決する人材の育成を目指します。

この目的の実現のために社会学部が用意するカリキュラムは、さまざまな学問分野（社会学・社会調査、国際社会学、哲学・思想、言語文化、社会心理学、人類学、地理学、教育学、政治学、スポーツ社会学、社会政策、歴史学、ジェンダー研究、等々）を専門的に、分野横断的に学修できるよう作られています。また、社会学部生活後半の中核となる後期ゼミナールでは、指導教員のもと、少人数の仲間たちとともに対象を見つめ、意見を交わし、材料を分析・考察し、協同的に思考を重ねながら、学修を深化・高度化させていきます。

学生たちのこのような学修を推進するにあたって、社会学部が重視していることが二つあります。「問題を多面的に把握する」と「社会が直面する課題に関心をもつ」ことです。

(1) 現実・問題を多面的に把握する

問題にはさまざまな面があること、そうした多面性は捉え方次第でいっそう際立ったものになること、それはまた自分自身が当たり前だとしてきた前提の問い直しにもつながること・・・社会学部の学生たちはこういった理解体験を重ね、いっそうの学修の必要を感じ、それぞれの取り組みにますます注力していきます。社会学部で学ぼうとする方々には、まずこのような「問題を多面的に把握する」姿勢をもっていただきたいと思います。カリキュラムに用意されるたくさんの選択肢はそうした姿勢を養うためのものです。時に矛盾・衝突しあう知識を、さまざまな学問分野に求め、それらに依りながら問題を相対的・多面的に比較検討し、考察と判断を重ねてひとつの結論へと編み上げていく、そのような知力を獲得していただきたいと思います。

(2) 社会が直面する課題に関心をもつ

現代社会はさまざまな課題に直面しています。メディアで、ネットで、人びとの間で、いろいろな形で言及されてもいるそれらに対して、社会学部で学ぼうとする方々、学ぶ学生たちには、常に諸課題に関心を向け、対話を通じてその解決に取り組んでいただきたいと思います。人びとと現実の多様性に心を開き、歴史と文化を異にするさまざまな世界のあり方に目を向け、対話と理解を続けようとする事です。そしてまた、おたがいの共感と配慮のうえに、それぞれのやり方で考え、意見を述べ、誠実かつ真摯に議論を積み重ねていくということです。

このため社会学部は特定の得意科目にとどまらず、自然科学も含めて幅広くさまざまな科目に積極的に取り組もうとする姿勢をもった学生を歓迎します。もちろん、ある科目が得意でとくにそれを詳しく学びたいという学生を拒むわけではありません。ただ、大学で学問を深めるには他分野への関心も含めた視野の広さが不可欠です。特定の科目に自信があり、大学で勉強したい分野がはっきりしている人も、その学びを深めるための土台として広範な知識と関心が必要だということを理解して欲しいと思います。また、大学で何を学ぶのかをこれから模索しようとする学生も社会学部は歓迎します。試行錯誤しながら自分の関心を次第に研ぎ澄ましていこうとする学生をサポートするカリキュラムを私たちは提供しています。

2. 入学者選抜の基本方針

上記のような能力を備えた学生を選抜するため、社会学部では一般選抜、学校推薦型選抜、外国学校出身者選抜及び私費外国人留学生選抜を実施します。一般選抜及び学校推薦型選抜においては、基礎学力が確かに身につけていることを確認するため、大学入学共通テストで5教科の受験を課します。それに加えて、一般選抜前期日程では、上記の能力及び資質等を総合的に判定するため、第二次試験で国語・数学・外国語・地理歴史を課します。学校推薦型選抜では、基礎学力が身につけているかを大学入学共通テストで確認した上で、外国語、数学、情報学などの特定の分野における深い学びを資格・検定試験の結果で判定するとともに、応用力や学びへの姿勢を確認するために、小論文、面接試験、自己推薦書、推薦書を用いた選抜を実施します。

(5) ソーシャル・データサイエンス学部

一橋大学ソーシャル・データサイエンス学部は、豊かな教養と市民的公共性を備えた、構想力ある専門人、理性ある革新者、指導力ある政治経済人を育成するとの理念に基づいて、以下のとおり入学者選抜を実施します。

1. 求める学生像

本学部では、社会科学とデータサイエンスが融合するソーシャル・データサイエンスの教育を通じて、社会に存在する課題を解決できるソーシャル・データサイエンスのゼネラリストの養成を目指すことを使命としています。

その目的の実現のため、本学部では、社会科学とデータサイエンスの両方を専門的に学ぶとともに、それらを融合させるカリキュラムを用意しています。その教育課程では、文系・理系双方の知識が必要とされます。併せて、現実の社会における様々な課題を発見・解決しようとする積極的姿勢や、様々な人びととの適切なコミュニケーションも求められます。

よって本学部では、文系・理系にかかわらず、堅固な基礎学力に加え、以下のような知識や能力を備えた入学者を受け入れたいと考えます。まず、本学部における広範な科目での学びの基礎となる数学の堅固

な基礎知識とそれに基づく論理的な思考力です。また、本学部で様々な人びととの学びを通じて社会科学とデータサイエンスの知識を修得するためには、日本語及び英語を用いた読解力、説明力、表現力、思考力が必要です。

それらに加え、社会科学とデータサイエンスの知識を融合させる上では、入学前の様々な機会を通じた学習の結果として、社会において数理的なものの考え方を応用する能力や、情報技術の活用について自ら試行する姿勢を備えていることも望ましいと考えています。

2. 入学者選抜の基本方針及び多面的・総合的な評価方法

上記のような能力を備えた学生を選抜するため、本学部では一般選抜及び学校推薦型選抜を実施します。

すべての選抜区分において、基礎学力が確かに身に付いていることを確認するため、大学入学共通テストで5教科の受験を課します。併せて、調査書を通じて学びへの意欲を確認します。

それに加えて、一般選抜前期日程では、上記の能力を幅広く確認するため、第2次試験で数学・国語・英語・総合問題を課します。

また、一般選抜後期日程では、特に数学・英語において上記の能力が高い学生を選抜するため、第2次試験で数学・英語の試験を課し、数学では数学Ⅲの範囲の問題も出題します。

そして、学校推薦型選抜では、外国語、数学、情報学、統計学などの特定の分野における深い学びを資格・検定試験の結果で確認するとともに、応用力や学びへの姿勢を確認するため、小論文、面接試験、自己推薦書、推薦書を用いた選抜を実施します。

(全学部共通)

【「学力の3要素」の多面的・総合的な評価方法】

入試区分	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト	○	○	
	個別学力検査	○	○	
学校推薦型選抜	大学入学共通テスト	○	○	
	個別学力検査	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書			○
	推薦書			○
外国学校出身者選抜	個別学力検査	○	○	
	面接	○	○	○
	TOEFL	○	○	
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○	○	
	個別学力検査	○	○	

(注) ○は、特に重視する要素

個人情報の取扱いについて

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人一橋大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。

- 1 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- 2 入学者選抜に用いた試験成績等の情報は、入学後の教育指導並びに今後の入学者選抜方法及び広報活動の検討資料の作成のために利用することがあります。
- 3 上記1及び2の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。
その場合は、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。
- 4 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。
- 5 出願に当たって知り得た個人情報は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料等免除・奨学金申請等）、③授業料徴収関係、④研究教育振興関係の業務を行うために利用します。

募集要項

I 選抜方式

本学は、経済学部及びソーシャル・データサイエンス学部において分離分割方式〔前期日程・後期日程〕で第2次試験を実施します（商・法・社会学部は前期日程のみ）。

II 募集人員

学部	学科	入学定員	募集人員		
			前期日程 (注1)	後期日程	学校推薦型選抜 (注2)
商学部	経営学科 商学科	258人 (注3)	243人	—	15人
経済学部	経済学科	258人	185人	58人	15人
法学部	法律学科	159人 (注4, 5)	149人	—	10人
社会学部	社会学科	220人	210人	—	10人
ソーシャル・データ サイエンス学部	ソーシャル・データ サイエンス学科	60人	30人	25人	5人
総計		955人	817人	83人	55人

〔募集人員〕

- (注1) 前期日程の募集人員には、商・経済・法・社会学部においては外国学校出身者選抜(5人以内)を含みます。
- (注2) 学校推薦型選抜の合格者(入学手続者)が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜の合格者で補充します。
- (注3) 商学部は、学科を区別せず一括して募集し、第3学年進学時に配属します。
- (注4) 法学部生は、法学コース・国際関係コース・法曹コースのいずれかのコースに属します。法学コース及び国際関係コースは、第3学年進学時に選択登録します。法曹コースは、原則として第2学年進学時に登録申請をし、第1学年次の成績による審査を経て登録可能となります。
- (注5) 法曹コースは、一橋大学法科大学院と連携し、人権・国際・ビジネスに強い法曹養成のための一貫教育を行うものです。法曹コースに登録し、一定の成績要件を充足した学生については、法律科目の論述式試験が免除された一橋大学法科大学院の特別選抜試験を受験することや、早期卒業制度により法学部を3年間で卒業し、最短5年で法科大学院まで修了することが可能となります(ただし、コース選択は3年間で法学部卒業及び法科大学院への入学を確約するものではありません)。
- (注6) 各学部とも入学定員に欠員が生じた場合は、追加合格の決定を行うことがあります。

〔併願等〕

- (注7) 入学志願者は、分離分割方式の「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つの計二つの大学・学部に出願することができます。したがって、「前期日程－後期日程」の併願はできますが、「前期日程－前期日程」の併願はできません。
- (注8) 本学の学部間、また同一学部における学校推薦型選抜・前期日程・後期日程の併願は行うことができます。

III 出願資格

〔「令和5年度大学入学共通テスト受検案内」の
p.6「1 出願資格と証明書類」の項もご参照ください。〕

令和5(2023)年度大学入学共通テストのうち本学(学部)が指定する教科・科目の全てを受験した者で、次に掲げる項目のいずれかに該当するもの(本学では、過年度の大学入試センター試験及び大学入学共通テストの成績は利用しないので、令和5(2023)年度大学入学共通テストを必ず受験すること。)

- 1 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。)又は中等教育学校を卒業した者及び令和5(2023)年3月卒業見込みの者
- 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和5(2023)年3月修了見込みの者
- 3 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(注) 上記3に該当する者は、次のとおりです。(詳細については入試課までお問い合わせください。)

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

募集要項

- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (4) 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号—大学入学に関し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定—）
- (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で、令和5(2023)年3月31日までに18歳に達するもの
- (6) 本学において、個別の入学資格審査(*)により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5(2023)年3月31日までに18歳に達するもの

(*) 本学で行う「個別の入学資格審査」は、令和4(2022)年9月9日(金)で終了しました。ただし、大学入学共通テストを令和5(2023)年1月14日(土)、1月15日(日)に受験した者で、新たに本学の受験を希望する場合は、令和5(2023)年1月20日(金)(必着)まで受け付けます。詳細は、本学ウェブサイト「一橋大学で学びたい方へ」(<https://juken.hit-u.ac.jp/>)をご参照ください。

別表 令和5(2023)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等

教科	グループ	出題科目	前期日程				後期日程	
			第1欄 (全学部)		第2欄 (ソーシャル・データサイエンス学部のみ)		経済・ ソーシャル・データサイエンス学部	
			受験科目数		受験科目数		受験科目数	
国語		「国語」	◎	1	◎	1	◎	1
地理歴史		「世界史B」	○	2	○	1	○	1
		「日本史B」	○		○		○	
		「地理B」	○		○		○	
公民		「倫理、政治・経済」	○		○		○	
数学	①	「数学Ⅰ・数学A」	◎	1	◎	1	◎	1
	②	「数学Ⅱ・数学B」	○	1	○	1	○	1
		「簿記・会計」	○		○		○	
		「情報関係基礎」	○		○		○	
「ただし、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程修了（見込み）者に限ります。」								
理科	①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	○ ○ ○ ○	から2	/	○ ○ ○ ○	から2	
	②	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	○ ○ ○ ○	又は から1		○ ○ ○ ○	から2	○ ○ ○ ○
外国語		「英語」(リスニングを含みます) 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	○ ○ ○ ○ ○	1	○ ○ ○ ○ ○	1	○ ○ ○ ○ ○	1

- 備考 1 ◎印は入学志願者全員が受験しなければならない科目を示し、○印は出題教科・科目区分欄ごとに受験科目数欄の数だけ科目を選んで、受験しなければならないことを示します。
- 2 前期日程について、第1欄と第2欄いずれの選択も可能なのはソーシャル・データサイエンス学部のみです。その他の学部は、第1欄のみの選択となります。
- 3 本学では、過年度の大学入試センター試験及び大学入学共通テストの成績を利用しての入学者選抜は行いません。

募集要項

Ⅳ 障害等のある入学志願者の事前相談について

本学では、障害等がある方の受験及び修学に対して合理的な配慮を行っており、そのための相談を常時受け付けています。

障害等があつて、受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合、その内容によっては、本学が対応を決定するまでに時間を要することがあります。本学への出願を考えている場合には、令和4(2022)年12月23日(金)(必着)までに入試課に以下の(1)による事前相談の申請をしてください。

なお、上記期限後の申請についても、引き続き配慮検討の対象になりますが、希望する配慮事項によっては対応が間に合わないことがありますので、申請前にお電話等でご連絡いただくとともに、早めのご相談を推奨します。また、申請の時期によっては、以下の(2)書式例における「11 入学後配慮を希望する事項」への対応は合格者発表後に検討することになり、合格者発表前には本学の措置内容を通知できない旨、ご注意ください。

さらに、事前相談の申請をした場合であっても、本学への出願が義務付けられるわけではありません。出願する、しないが未定であっても申請は可能です。

(1) 事前相談の方法

事前相談の申請は、(2)の書式例により「入学者選抜に係る事前相談について」を作成の上、医師の診断書などの必要な書類を添付して提出してください（メール提出可。宛先は最終頁参照）。

※ 提供いただいた個人情報は、支援内容検討のために関係部署と共有します。

なお、必要な書類に不明な点がある場合は、提出前に入試課に確認してください。

(2) 書式例（※A4判で作成のこと。）

様式は本学ウェブサイト (https://juken.hit-u.ac.jp/admission/info/jizen_hairyo.html) からダウンロード可能です。

年度入学者選抜に係る事前相談について		年 月 日
一橋大学入学者選抜実施専門委員会委員長 殿		
受験に際し配慮を希望する事項及び入学後配慮を希望する事項について事前に相談したく、診断書等を添付の上で申し出ます。		
(ふりがな)		
1	氏名	
2	生年月日	年 月 日 (性別:)
3	住所 (〒)	
4	電話番号 ()	
5	メールアドレス	
※ 合格者発表後 (3月中旬～下旬) も連絡のとれるアドレスをご記入ください。		
6	出身学校 ()	年 月 日 卒業・卒業見込み)
7	志願予定選抜	一般選抜前期日程 ・ 一般選抜後期日程 ・ 学校推薦型選抜 外国学校出身者選抜 ・ 私費外国人留学生選抜
8	志望学部	商 / 経済 / 法 / 社会 / ソーシャル・データサイエンス 学部
9	障害の種類・程度	
10	受験に際し配慮を希望する事項	
11	入学後配慮を希望する事項	
12	出身校における修学上の措置	
13	添付書類	
①	医師の診断書 (必須。写でも可)	
②	「大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書 (写)」 (大学入試センターに申請し、許可された場合は必須。未着の場合は後日提出も可とするが、「大学入学共通テスト受験上の配慮事項審査結果通知書 (写)」を先に提出すること)	
③	身体障害者手帳 (写) ※申請する配慮事項に関連して取得している場合は必須	
④	その他相談する際に必要と考えられる参考資料	

前期日程

【前期日程】

V 出願手続

1 出願期間

令和5(2023)年1月23日(月)～2月3日(金) 必着

※WEB出願サイト登録は令和5(2023)年1月16日(月)9時00分より可能ですが、出願期間前に到着した書類は受理しません。

2 出願方法

以下の①～⑤全ての手続を上記出願期間内に完了してください。手続きの詳細やFAQは、WEB出願ガイダンスサイト (<http://www.guide.52school.com/guidance/net-hit-u/>) でご確認ください。

※ WEB出願サイトで登録を済ませ、検定料の支払を完了しても、「3 出願書類等」一式が出願期間内に本学へ到着しない場合や不備がある場合は、受理しません。

WEB出願サイトでの登録に当たっては、インターネットに接続されたパソコン等の端末、プリンター、「@ad.hit-u.ac.jp」からのメール受信可能なメールアドレス、顔写真(証明写真)データをあらかじめ用意してください。

WEB出願サイト <http://www.guide.52school.com/guidance/net-hit-u/>

① 出願情報登録

- ・上記URL又は本学ウェブサイト「一橋大学で学びたい方へ」からWEB出願サイトへアクセスし、画面の指示にしたがって必要事項を登録してください。
- ・**出願情報確定後に登録内容の変更はできません。**確定前には登録内容の確認を十分に行ってください。
- ・登録後に交付される整理番号・セキュリティコードは、受験票印刷や入学者選抜成績情報提供等で使用しますので、**他人には教えず出願後も大切に保管してください。**

② 顔写真の登録

- ・顔写真データをWEB出願サイトで登録してください。
- ・顔写真の条件は「V 3 (3)WEB出願サイトで登録作業が必要なもの」を参照してください。

③ 検定料の支払

- ・WEB出願サイトで検定料(17,000円)の支払方法を選択の上、検定料を納入してください。
- ・支払時には、サービス利用料として別途700円がかかります。
- ・支払方法の詳細は「V 3 (3)WEB出願サイトで登録作業が必要なもの」を参照してください。

④ 印刷

- ・WEB出願サイトで入学志願票及び宛名ラベルを出力し、印刷してください。
- ・上記「①出願情報登録」、「②顔写真の登録」、「③検定料の支払」が全て完了しないと印刷できません。

⑤ 郵送

- ・上記④で印刷した宛名ラベルを市販の角形2号封筒に貼り付け、「V 3 出願書類等」の(1)(2)の出願書類を封入し、「**一般書留・速達郵便**」で郵送してください。
- ・出願書類の提出は郵送に限ります。宅配便、バイク便等での提出及び本学へ持参しての出願は認めません。
- ・出願期間前に到着したものは受理しません。出願期間を過ぎて到着したものは、2月1日(水)までの消印がある「**一般書留・速達郵便(国内郵便)**」に限り受理します。

前期日程

3 出願書類等

(1) WEB 出願サイトから印刷するもの

<p>入学志願票</p>	<p>1 出願登録後、WEB 出願サイトの申込確認ページで、白色 A4 サイズの用紙にカラー印刷してください。印字されている内容に誤りがないか確認してください。</p> <p>2 印刷した入学志願票の所定の位置に、大学入試センターから送付される「前令和 5 共通テスト成績請求票 国公立前期日程用」を貼り付けてください。正しい成績請求票が貼られていない場合は、出願書類を受理しません。また、成績請求票の再発行を申請した者は、必ず再発行された成績請求票を貼り付けてください。</p> <p>3 ※印欄には記入しないでください。</p> <p>【出願登録時の注意】</p> <p>1 WEB 出願サイト「大学入学共通テスト 受験教科・科目届」では、志望する学部の指定する大学入学共通テストを受験しているか、各自で確認の上、選択してください。</p> <p>2 文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験の合格者（旧大学入学資格検定試験の合格者を含む）は、WEB 出願サイト「出身学校・出願資格」に、最終の合格年月を入力してください。</p> <p>3 本人及びご家族等連絡先は、書類不備等緊急の場合に必要ですので、日中に連絡がとれる住所・電話番号等を入力してください。</p> <p>4 (法・社会学部のみ) 入学後に履修する第二外国語を選択してください。選択に当たっては下記ウェブサイトの案内(11月中旬頃に掲載予定)を必ず参照してください。 https://www.hit-u.ac.jp/kyomu/courses/regist_conf.html</p>
<p>宛名ラベル</p>	<p>出願登録後、WEB 出願サイトの申込確認ページで、白色 A4 サイズの用紙にカラー印刷し、市販の角形 2 号封筒 (240mm×332mm) に貼り付けてください。印字されている内容に誤りがないか確認してください。</p> <p>入学志願票及び「(2) その他必要な書類」を封入し「一般書留・速達郵便」で出願期間内に到着するよう郵送してください。</p>

(2) その他必要な書類

<p>出身学校調査書等 (出願年度の 4 月 1 日以降発行したものに限りません。)</p>	<p>1 出身学校が作成し、厳封したもの なお、高等学校生徒指導要録の保存期間を過ぎている卒業生の場合や廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書に加えて成績証明書又は単位修得証明書等をもって調査書に代えることができます。これらの証明書等が提出できない場合は、卒業証明書に加えて学校長からの「発行できない旨の文書」を提出してください。</p> <p>2 高等学校卒業程度認定試験合格者及び旧大学入学資格検定試験合格者は、「合格成績証明書」を提出してください。 ただし、高等学校等において科目を履修したことにより受験科目を一部免除された場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書又は成績証明書を添えてください。 また、高等専門学校 の 3 年次に退学した場合は、3 年までの修了証明書を提出してください。</p> <p>3 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号参照）は、それを証明できる書類を、本学の出願資格個別審査により認定を受けた者は出願認定書（写）をもって調査書に代えることができます。</p>
--	--

前期日程

(3) WEB 出願サイトで登録作業が必要なもの

<p>検定料 (17,000 円)</p>	<p>検定料は、クレジットカード (VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club), コンビニエンスストア, 銀行 ATM (Pay-easy での支払), 及びネットバンキングのいずれかで支払ができます。</p> <p>検定料の他に、サービス利用料として別途 700 円が必要です。</p> <p>※ 銀行窓口での支払はできません。</p> <p>※ コンビニエンスストアに設置されている銀行 ATM での支払はできません。</p> <p>※ クレジットカード及びネットバンキングの名義は、入学志願者と同一である必要はありません。(ご家族等の名義でも支払が可能です。)</p> <p>※ 検定料支払時に受け取る収納証明書 (領収書・受領書・ご利用明細書等) は郵送不要です。</p> <p>※ 本学には検定料免除制度があります。詳細は「XIV 経済的困窮者及び災害被災者に対する検定料免除制度について」をご確認ください。</p> <p>※ 第1段階選抜の不合格者及び出願受付後に本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目の全てを受験していないことが判明した者(「無資格者」とする。以下同じ。)に対しては、13,000 円を返還します(「VI 2 (1) 選抜方法」の※以下及び「VI 2 (2) 選抜結果の通知」を参照)。該当する者は、令和 5(2023)年 3 月 3 日(金)までに必要な手続を行ってください。この期間を過ぎると、返還できない場合があります。</p>
<p>顔写真(証明写真)データ</p>	<p>WEB 出願サイトで入学志願者本人の顔写真データを登録してください。</p> <p>顔写真は、最近 3 ヶ月以内に撮影したもので、カラー写真(白黒不可)、上半身・正面向き、無帽、無背景、枠無しのものでします。(スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラ等で撮影したのも可)</p> <p>また、写真データ形式は JPEG もしくは PNG のいずれかで、100KB 以上 5MB 以下のデータを登録してください。</p> <p>なお、登録した顔写真データは、入学後の学生証の写真として使用します。</p>

4 出願についての注意

- (1) 本学は分離分割方式〔前期日程・後期日程〕で第2次試験を実施します(商・法・社会学部は前期日程のみ)。入学志願者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、合計二つの大学・学部に出願することができます。したがって、「前期日程—後期日程」の併願はできますが、「前期日程—前期日程」の併願はできませんので注意してください。
- (2) 上記の出願の他に、学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合とも)については、これを実施する大学・学部の中から一つの大学・学部に出願することができます。
- (3) **出願書類等に不備がある場合には受理しません。**
- (4) **出願書類提出後は、志望学部等の変更は認めません。**
また、入学する際の学部から他の学部へ入学後に転学部することは原則として認めませんので、学部の選択は慎重に行ってください。
- (5) 一旦受理した書類等及び納入した検定料は、返還しません。(第1段階選抜不合格者及び無資格者の検定料を除きます。)
- (6) 出願時に大学に在籍している者は、出願の可否を在籍大学で確認してください。
- (7) 出願に際し不正等があった場合には、入学許可後であっても、これを取り消します。

前期日程

VI 入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト・第2次試験の成績及び調査書等の内容を総合して行います。

1 2段階選抜

入学志願者が募集人員を大幅に上回り、第2次試験を適切に実施することが困難な場合には、第1段階の選抜を行い、その合格者について第2段階の選抜として個別学力検査等（第2次試験）を課します。

2 第1段階選抜

(1) 選抜方法

本学が指定する令和5(2023)年度大学入学共通テストの教科・科目（5～6教科7～8科目。「Ⅲ 出願資格」別表参照）の得点を合計したもの（素点。ただし、得点調整が実施された場合は調整後の得点とします。また、英語はリーディング・リスニングの素点を合計した200点満点。）を受験者の成績とし、学部別に高得点順に一定数（募集人員の約3倍）を合格者とします。地理歴史・公民及び理科における使用科目については、「VI 3 (3)配点」の表の注2・3のとおりです。

※ 本学が指定する令和5(2023)年度大学入学共通テストの教科・科目の全てを受験していない者は無資格者として扱い、第2次試験の受験は認めません。

なお、第1段階選抜不合格者及び無資格者については、検定料13,000円を返還します。（以下の「VI 2 (2)選抜結果の通知」を参照）

(2) 選抜結果の通知

第1段階選抜合格者の大学入学共通テストの「試験場コード - 受験番号」を、令和5(2023)年2月8日(水)17時00分以降に以下の合格者発表ウェブサイトに掲載します。

- 合格者発表ウェブサイト

(https://telemail.jp/shingaku/topics_g/successes/school/10003381/)
パソコン及びスマートフォン・タブレット端末によるアクセスが可能



合格者発表
ウェブサイト
QRコード

- 掲載期間 令和5(2023)年2月8日(水)～3月19日(日)まで

第1段階選抜合格者は、第1段階選抜合格者発表日時以降にWEB出願サイト申込確認ページにログインし、「第2次試験受験票」を白色A4サイズ用の紙に印刷してください。試験当日は「令和5年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験票」と併せて持参してください。本学からの「第2次試験受験票」の郵送はありません。

第1段階選抜不合格者及び無資格者は、WEB出願サイト申込確認ページにログインし、令和5(2023)年3月3日(金)までに「検定料返還申請」から検定料返還手続を行ってください。

申込確認ページへのログインには、出願登録時にメール交付される整理番号・セキュリティコードが必要です。

前期日程

3 第2次試験

(1) 試験日程

日程	教科	受験者入室	試験開始	試験終了
令和5(2023)年 2月25日(土)	国語	9時30分～ 10時10分	10時30分	12時10分
	数学	13時40分まで	14時00分	16時00分
令和5(2023)年 2月26日(日)	外国語(英語)	9時30分～ 10時10分	10時30分	12時30分
	地理歴史 (商・経済・法・社会学部)	14時10分まで	14時30分	16時30分
	総合問題 (ソーシャル・データサイエンス学部)	14時10分まで	14時30分	15時30分

(2) 出題教科・科目等

① 大学入学共通テスト

本学指定の教科・科目については「Ⅲ 出願資格」別表及び以下「(3)配点」を参照してください。

② 第2次試験

教科	科目等	備考
国語	国語総合	
数学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A(全範囲)，数学B(数列，ベクトル)	
外国語 (英語)	英語(コミュニケーション英語Ⅰ，コミュニケーション英語Ⅱ，コミュニケーション英語Ⅲ，英語表現Ⅰ，英語表現Ⅱ)	聞き取り・書き取り試験を行います。
地理歴史	世界史B，日本史B，地理Bのうちから試験場において1科目を選択(注1)します。	商，経済，法，社会学部のみ
総合問題	総合問題(注2)	ソーシャル・データサイエンス学部のみ

(注1) 追試験を実施する場合，本試験とは地理歴史の科目選択の方法が異なる可能性があります。

(注2) 「総合問題」は，社会において数理的なものの考え方を応用する力，情報技術の活用について自ら試行する姿勢を確認するための科目です。

前期日程

(3) 配点

区分		国語	地理歴史	数学 (注1)	理科 (注2・3)	外国語 (注5)	総合 問題	計	総点
			公民(注3)						
商学部	大学入学 共通テスト	50	50	50	50	50	-	250	1,000
	第2次試験	125	125	250	/	250	-	750	
経済学部	大学入学 共通テスト	40	40	40	50	40	-	210	1,000
	第2次試験	110	160	260	/	260	-	790	
法学部	大学入学 共通テスト	50	70	50	50	50	-	270	1,000
	第2次試験	110	160	180	/	280	-	730	
社会学部	大学入学 共通テスト	20	20	20	100	20	-	180	1,000
	第2次試験	180	230	130	/	280	-	820	
ソーシャル・データサイエンス学部	大学入学 共通テスト (注4)	40	80 又は 40	40	40 又は 80	40	-	240	1,000
	第2次試験	100	-	330	/	230	100	760	

※以下注記において、理科①とは「基礎を付した科目」（「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」）、理科②とは「基礎を付していない科目」（「物理」「化学」「生物」「地学」）を指します。

(注1) 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程修了（見込み）者に限ります。

(注2) 【商学部・経済学部・法学部・社会学部】

大学入学共通テストの理科については、理科①から2科目を選択するか、理科②から1科目を選択します。理科①の2科目と理科②の1科目を受験した場合は、点数の高い方を用いて選抜を行います。理科②を2科目受験している場合は、第1解答科目（前半に受験した科目）の成績を用います。

(注3) 【ソーシャル・データサイエンス学部】

地理歴史・公民から最大2科目及び理科②から最大2科目で合計3科目を課します。ただし、地理歴史・公民から2科目を選択した場合には、理科②から1科目に代えて理科①から2科目を選択することを認めます。

地理歴史・公民から2科目、理科①から2科目、理科②から1科目受験した場合は、合計点が最大となる組合せを用いて選抜を行います。地理歴史・公民から2科目、理科②から2科目受験した場合は、合計点が最大となる組合せを用いて選抜を行います。

[参考] ソーシャル・データサイエンス学部における地理歴史・公民及び理科の選択パターンは以下の3種類となります。

(ア) 地理歴史・公民から1科目＋理科②から2科目

(イ) 地理歴史・公民から2科目＋理科②から1科目

(ウ) 地理歴史・公民から2科目＋理科①から2科目

(注4) ソーシャル・データサイエンス学部における大学入学共通テストの配点は、地理歴史・公民から2科目用いる場合（注3の(イ)(ウ)）は上段の配点、地理歴史・公民から1科目用いる場合（注3の(ア)）は下段の配点となります。

(注5) 外国語は第2次試験では「英語」に読み替えます。

前期日程

(4) 試験場

一橋大学 国立キャンパス

※ 試験場の詳細は、第1段階選抜合格者発表後に本学ウェブサイトに掲載しますので必ず確認してください。試験日当日まで試験場建物には入れません。

※ 指定した試験場以外では受験できません。

(5) 第2次試験受験に当たっての注意

① **試験において不正行為を行った場合、失格とします。また、不正行為に関しては、警察に「被害届」を提出する場合があります。**

② 第2次試験受験の際には、「第2次試験受験票」の他に「令和5年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験票」を必ず持参してください。(これらの受験票は入学手続等にも必要となるので、大切に保管してください。なお、「第2次試験受験票」についてはWEB出願サイトの申込確認ページより何度でも出力が可能です。)

③ 第2次試験は指定された教科を全て受験してください。1教科でも受験しなかった場合には、受験したことになりません。

④ 試験場での食堂営業等を行わないので、昼食を持参し、自席で食事をとってください。

⑤ 試験当日は事故等が発生する場合も考えられるので、試験場への経路について各自事前に十分確認してください。なお、事故等で試験当日に試験開始時間までに到着できない場合は、一橋大学入試本部 (TEL 042-580-8159) まで問い合わせてください。

⑥ 自動車、バイク、自転車等での入場は認めません。

⑦ 「前期日程」の大学に合格し、入学手続を完了した者は、他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。(※)）の「後期日程」を受験してもその合格者となりません。

(※) 公立大学協会ウェブサイト (<https://www.kodaikyo.org/?cat=26>) 参照

⑧ 本学以外の国公立大学に学校推薦型選抜又は総合型選抜で合格している場合は、本学を受験しても入学許可は得られません。(やむを得ない事情で、入学辞退が当該大学で許可されている場合を除きます。)

※ 試験当日の所持品についての注意事項、使用を禁止しているものを試験時間中に発見した場合の対応、新型コロナウイルス感染症対策に関連する受験上の注意事項等については、2月中旬までに「第2次試験受験票」及び本学ウェブサイト（最終頁参照）に掲載しますので、必ず確認してください。

※ 新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者の受験機会を確保するため、追試験を実施する予定です。詳細については本学ウェブサイト（最終頁参照）を確認してください。

前期日程

Ⅶ 合格者発表

- 1 日時 令和5(2023)年3月10日(金) 10時00分
- 2 場所等 合格者発表ウェブサイトにて、第2次試験合格者の受験番号を10時00分以降に掲載します。合格者には合格通知書及び入学手続き書類を合格者発表当日に発送します。

合格者発表ウェブサイト

https://telemail.jp/shingaku/topics_g/successes/school/10003381/

(パソコン及びスマートフォン・タブレット端末によるアクセスが可能)

- ウェブサイト掲載期間：

令和5(2023)年3月10日(金)～3月15日(水)

合格者発表
ウェブサイト
QRコード



- 3 留意事項 キャンパス付近で合否電報等の勧誘を行っている場合がありますが、本学とは一切関係ありません。
また、電話・メール等による合否の照会には応じられません。

前期日程

Ⅷ 入学手続（入学料の納入・振込確認書の提出）

※ 入学手続に必要な書類等は、合格通知書送付時に同封します。

入学手続 手順	<p>① <u>入学手続書類に同封されている「入学料振込用紙」</u>を使用して、所定の期間内に入学手続が完了するように、銀行窓口にて入学料を振り込んでください。(ATMは不可) 入学料：【282,000円】 なお、銀行窓口での現金振込となりますので、納入できるのは平日のみです。</p> <p>② 入学料を銀行で振り込んだ際に返却される「振込確認書」を、以下のとおり提出してください。 ※ 入学料免除・徴収猶予を希望する者(Ⅸ「2 入学料及び授業料の免除・徴収猶予について」参照)は、入学料を納入せず、合格通知書送付時に同封する「入学手続案内」を参照の上、必要な手続を行ってください。</p>
入学手続 期限	令和5(2023)年3月15日(水)必着(遅れた場合、受付しません。)
必要書類	<p>入学手続書類に同封されている「入学手続書類等送付用封筒」を使用して以下の書類を郵送してください。</p> <p>① (入学料振込用紙) 振込確認書 ※ 入学料の免除・徴収猶予申請者は、入学料を納入せず、振込確認書の代わりに申請書類を同封してください。</p> <p>② 大学入学共通テスト受験票 ③ 第2次試験受験票 ④ 受験票返送用封筒(住所・氏名を記入の上、簡易書留相当分の切手を貼付してください。) 上記の必要書類を確認後、④の封筒で②及び③の受験票を返送します。</p>
注意事項	<p><u>上記の入学手続期限までに入学手続を行わないと、入学辞退者として扱われるので注意してください。</u></p> <p>なお、本学を含めて1つの国公立大学に入学手続をした者は、その大学以外の国公立大学に入学手続をすることはできません。また、入学を辞退した場合など、いかなる理由があっても既納の入学料は返還しません。</p>

※ 令和5(2023)年3月13日(月)13時00分までに入学手続書類等の郵便が配達されなかった場合は、同日14時00分までに必ず入試課(最終頁の問合せ先参照)までご連絡ください(それ以前の郵便到着に関するお問合せはご遠慮ください)。やむを得ない理由で郵送による入学手続ができない場合についても、同期日までにご連絡ください。

※ 合格通知書及び入学手続書類は、WEB出願サイトに登録した「合格通知書送付先」の住所宛に送付します。万が一、住所変更が生じた場合は、郵便物の転送手続を行い、確実に受け取れるようにしてください。

前期日程

Ⅷ 授業料の納入及び入学料・授業料の免除・徴収猶予

1 授業料の納入について

授業料は口座振替での納入になります。口座振替の手続書類は入学手続書類に同封します。前期分は入学した年の5月に、後期分は10月に引き落としします。

入学後に納入	【2023年度 前期分】	321,480円
	【2023年度 後期分】	321,480円

2 入学料及び授業料の免除・徴収猶予について

本学には、入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度があります。

(1) 入学料・授業料の免除制度

以下に該当する方は、申請により、入学料及び授業料の免除を認められることがあります。

① 入学手続時点で、日本学生支援機構給付奨学金（「高等教育の修学支援新制度」）に予約採用されている方

（※「貸与奨学金」のみに採用された方は該当しません）

② 入学後、日本学生支援機構給付奨学金（「高等教育の修学支援新制度」）に申込み予定の方（事前に日本学生支援機構ウェブサイトで家計基準等の申請要件をご確認ください。住民税非課税世帯（第1区分の支援）及びそれに準じる世帯（第2区分、第3区分の支援）が対象の制度です）

③ 入学前1年以内に、学資負担者が死亡したこと、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより入学料の納入が著しく困難である方

（要件が非常に限定されているため、必ず事前に学生支援課（042-580-8117）まで相談してください）

(2) 入学料・授業料の徴収猶予制度

上記に該当しなくても、経済的理由により入学料及び授業料の納入が困難な場合、申請により徴収猶予が認められることがあります。

(3) 手続方法等

いずれも手続等の詳細については、合格通知書送付時に同封する「入学手続案内」を参照してください。

入学料免除・徴収猶予を申請される方は、入学手続時に入学料を納入せず、上記の手続を行ってください。

3 入学時又は在学中に学生納入金が改定された場合の取扱いについて

学生納入金（入学料・授業料）の改定が行われた場合は、改定時から新たな納入金額が適用されます。

X 追加合格

- 1 令和5(2023)年3月15日(水)の入学手続完了後、欠員が生じた場合は令和5(2023)年3月28日(火)以降、追加合格者の決定を行うことがあります。
- 2 追加合格者に対しては電話等で連絡します。追加合格者の発表は掲示しません。
- 3 欠員補充第2次募集は原則として行いません。

XI 卒業証明書等の提出について

- 1 卒業見込又は修了見込で出願した者は、入学後に、卒業証明書又は修了証明書を提出することになるので準備しておいてください。

前期日程

- 2 大学又は高等専門学校在籍中に出願した者は、入学後に、退学証明書を提出することになるので準備しておいてください。

XII 保険について

学生教育研究災害傷害保険・学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険は、学生生活における万一の事故やケガなどに備える学生用の保険です。

本保険制度には全国国立大学法人の100%が加入登録していて、①正課中（講義，実験，実習，演習又は実技による授業を受けている間，指導教員の指示に基づき研究活動を行っている間），②学校行事中（大学の主催する入学式，オリエンテーション，卒業式など教育活動の一環としての各種学校行事に参加している間），③キャンパス内にいる間（大学が教育活動のために所有，使用又は管理している学校施設内にいる間），④課外活動中（大学の規則にのっとり所定の手続により，大学の認めた学内学生団体・サークルの管理下で行う文化・体育活動を行っている間）の傷害事故等や通学中の事故等（特約）も補償されますので，本学学生にも積極的に加入いただいております。

学生教育研究災害傷害保険（通学特約付）	4年間の保険料	3,300円（予定）
学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険	4年間の保険料	1,360円（予定）
		合計：4,660円（予定）

後期日程

【後期日程】

V 出願手続

1 出願期間

令和5(2023)年1月23日(月)～2月3日(金) 必着

※WEB出願サイト登録は令和5(2023)年1月16日(月)9時00分より可能ですが、出願期間前に到着した書類は受理しません。

2 出願方法

以下の①～⑤全ての手続を上記出願期間内に完了してください。手続の詳細やFAQは、WEB出願ガイダンスサイト (<http://www.guide.52school.com/guidance/net-hit-u/>) でご確認ください。

※ WEB出願サイトで登録を済ませ、検定料の支払を完了しても、「3出願書類等」一式が出願期間内に本学へ到着しない場合や不備がある場合は、受理しません。

WEB出願サイトでの登録に当たっては、インターネットに接続されたパソコン等の端末、プリンター、「@ad.hit-u.ac.jp」からのメール受信可能なメールアドレス、顔写真(証明写真)データをあらかじめ用意してください。

WEB出願サイト <http://www.guide.52school.com/guidance/net-hit-u/>

① 出願情報登録

- ・上記URL又は本学ウェブサイト「一橋大学で学びたい方へ」からWEB出願サイトへアクセスし、画面の指示にしたがって必要事項を登録してください。
- ・**出願情報確定後に登録内容の変更はできません。**確定前には登録内容の確認を十分に行ってください。
- ・登録後に交付される整理番号・セキュリティコードは、受験票印刷や入学者選抜成績情報提供等で使用しますので、**他人には教えず出願後も大切に保管してください。**

② 顔写真の登録

- ・顔写真データをWEB出願サイトで登録してください。
- ・顔写真の条件は「V 3(3)WEB出願サイトで登録作業が必要なもの」を参照してください。

③ 検定料の支払

- ・WEB出願サイトで検定料(17,000円)の支払方法を選択の上、検定料を納入してください。
- ・支払時には、サービス利用料として別途700円がかかります。
- ・支払方法の詳細は「V 3(3)WEB出願サイトで登録作業が必要なもの」を参照してください。

④ 印刷

- ・WEB出願サイトで入学志願票及び宛名ラベルを出力し、印刷してください。
- ・上記「①出願情報登録」、「②顔写真の登録」、「③検定料の支払」が全て完了しないと印刷できません。

⑤ 郵送

- ・上記④で印刷した宛名ラベルを市販の角形2号封筒に貼り付け、「V 3 出願書類等」の(1)(2)の出願書類を封入し、「**一般書留・速達郵便**」で郵送してください。
- ・出願書類の提出は郵送に限ります。宅配便、バイク便等での提出及び本学へ持参しての出願は認めません。
- ・出願期間前に到着したものは受理しません。出願期間を過ぎて到着したものは、2月1日(水)までの消印がある「一般書留・速達郵便(国内郵便)」に限り受理します。

後期日程

3 出願書類等

(1) WEB 出願サイトから印刷するもの

<p>入学志願票</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 出願登録後、WEB 出願サイトの申込確認ページで、白色 A4 サイズの用紙にカラー印刷してください。印字されている内容に誤りがないか確認してください。 2 印刷した入学志願票の所定の位置に、大学入試センターから送付される「後令和 5 共通テスト成績請求票 国公立後期日程用」を貼り付けてください。正しい成績請求票が貼られていない場合は、出願書類を受理しません。また、成績請求票の再発行を申請した者は、必ず再発行された成績請求票を貼り付けてください。 3 ※印欄には記入しないでください。 <p>【出願登録時の注意】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 WEB 出願サイト「大学入学共通テスト 受験教科・科目届」では、志望する学部を指定する大学入学共通テストを受験しているか、各自で確認の上、選択してください。 2 文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験の合格者（旧大学入学資格検定試験の合格者を含む）は、WEB 出願サイト「出身学校・出願資格」に、<u>最終の合格年月</u>を入力してください。 3 本人及びご家族等連絡先は、書類不備等緊急の場合に必要ですので、日中に連絡がとれる住所・電話番号等を入力してください。
<p>宛名ラベル</p>	<p>出願登録後、WEB 出願サイトの申込確認ページで、白色 A4 サイズの用紙にカラー印刷し、市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm）に貼り付けてください。印字されている内容に誤りがないか確認してください。</p> <p>入学志願票及び「(2) その他必要な書類」を封入し「一般書留・速達郵便」で出願期間内に到着するよう郵送してください。</p>

(2) その他必要な書類

<p>出身学校調査書等 (出願年度の 4 月 1 日以降発行したものに限りま す。)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 出身学校が作成し、厳封したもの <p>なお、高等学校生徒指導要録の保存期間を過ぎている卒業生の場合や廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書に加えて成績証明書又は単位修得証明書等をもって調査書に代えることができます。これらの証明書等が提出できない場合は、卒業証明書に加えて学校長からの「発行できない旨の文書」を提出してください。</p> 2 高等学校卒業程度認定試験合格者及び旧大学入学資格検定試験合格者は、「合格成績証明書」を提出してください。 <p>ただし、高等学校等において科目を履修したことにより受験科目を一部免除された場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書又は成績証明書を添えてください。</p> <p>また、高等専門学校の 3 年次に退学した場合は、3 年までの修了証明書を提出してください。</p> 3 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号参照）は、それを証明できる書類を、本学の出願資格個別審査により認定を受けた者は出願認定書（写）をもって調査書に代えることができます。
--	---

後期日程

(3) WEB 出願サイトで登録作業が必要なもの

<p>検定料 (17,000 円)</p>	<p>検定料は、クレジットカード (VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club), コンビニエンスストア, 銀行 ATM (Pay-easy での支払), 及びネットバンキングのいずれかで支払ができます。</p> <p>検定料の他に、サービス利用料として別途 700 円が必要です。</p> <p>※ 銀行窓口での支払はできません。</p> <p>※ コンビニエンスストアに設置されている銀行 ATM での支払はできません。</p> <p>※ クレジットカード及びネットバンキングの名義は、入学志願者と同一である必要はありません。(ご家族等の名義でも支払が可能です。)</p> <p>※ 検定料支払時に受け取る収納証明書 (領収書・受領書・ご利用明細書等) は郵送不要です。</p> <p>※ 本学には検定料免除制度があります。詳細は「XIV 経済的困窮者及び災害被災者に対する検定料免除制度について」をご確認ください。</p> <p>※ 第1段階選抜の不合格者及び出願受付後に本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目の全てを受験していないことが判明した者(「無資格者」とする。以下同じ。)に対しては、13,000 円を返還します(「VI 2 (1) 選抜方法」の※以下及び「VI 2 (2) 選抜結果の通知」を参照)。該当する者は、令和 5(2023)年 3 月 3 日(金)までに必要な手続を行ってください。この期間を過ぎると、返還できない場合があります。</p>
<p>顔写真(証明写真)データ</p>	<p>WEB 出願サイトで入学志願者本人の顔写真データを登録してください。</p> <p>顔写真は、最近 3 ヶ月以内に撮影したもので、カラー写真(白黒不可)、上半身・正面向き、無帽、無背景、枠無しのものでします。(スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラ等で撮影したものも可)</p> <p>また、写真データ形式は JPEG もしくは PNG のいずれかで、100KB 以上 5MB 以下のデータを登録してください。</p> <p>なお、登録した顔写真データは、入学後の学生証の写真として使用します。</p>

4 出願についての注意

- (1) 本学は分離分割方式〔前期日程・後期日程〕で第2次試験を実施します(商・法・社会学部は前期日程のみ)。入学志願者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、合計二つの大学・学部に出願することができます。
したがって、「前期日程―後期日程」の併願はできますが、「前期日程―前期日程」の併願はできませんので注意してください。
- (2) 上記の出願の他に、学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合とも)については、これを実施する大学・学部の中から一つの大学・学部に出願することができます。
- (3) **出願書類等に不備がある場合には受理しません。**
- (4) **出願書類提出後は、志望学部等の変更は認めません。**
また、入学する際の学部から他の学部へ入学後に転学部することは原則として認めませんので、学部の選択は慎重に行ってください。
- (5) 一旦受理した書類等及び納入した検定料は、返還しません。(第1段階選抜不合格者及び無資格者の検定料を除きます。)
- (6) 出願時に大学に在籍している者は、出願の可否を在籍大学で確認してください。
- (7) 出願に際し不正等があった場合には、入学許可後であっても、これを取り消します。

後期日程

VI 入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト・第2次試験の成績及び調査書等の内容を総合して行います。

1 2段階選抜

入学志願者が募集人員を大幅に上回り、第2次試験を適切に実施することが困難な場合には、第1段階の選抜を行い、その合格者について第2段階の選抜として個別学力検査等（第2次試験）を課します。

2 第1段階選抜

(1) 選抜方法

本学が指定する令和5(2023)年度大学入学共通テストの教科・科目（「Ⅲ 出願資格」別表参照）の得点を合計したもの（素点。ただし、得点調整が実施された場合は調整後の得点とします。また、英語はリーディング・リスニングの素点を合計した200点満点。）を受験者の成績とし、高得点順に一定数（募集人員の約6倍）を合格者とします。理科における使用科目については、「VI 3 (3) 配点」の表の注3のとおりです。

※ 本学が指定する令和5(2023)年度大学入学共通テストの教科・科目の全てを受験していない者は無資格者として扱い、第2次試験の受験は認めません。また、地理歴史・公民の2科目受験者が第1解答科目に本学指定の科目を受験しておらず、第2解答科目で受験している場合も無資格者として扱いますので、必ず第1解答科目に本学が指定する科目を受験してください。

なお、第1段階選抜不合格者及び無資格者については、検定料13,000円を返還します。（以下の「VI 2 (2) 選抜結果の通知」を参照）

(2) 選抜結果の通知

第1段階選抜合格者の大学入学共通テストの「試験場コード - 受験番号」を、令和5(2023)年2月27日（月）10時00分以降に以下の合格者発表ウェブサイトに掲載します。

- 合格者発表ウェブサイト
(https://telemail.jp/shingaku/topics_g/successes/school/10003381)
(パソコン及びスマートフォン・タブレット端末によるアクセスが可能)



合格者発表
ウェブサイト
QRコード

- 掲載期間 令和5(2023)年2月27日(月)～3月19日(日)

第1段階選抜合格者は、第1段階選抜合格者発表日時以降にWEB出願サイト申込確認ページにログインし、「第2次試験受験票」を白色A4サイズ用の紙に印刷してください。試験当日は「令和5年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験票」と併せて持参してください。本学からの「第2次試験受験票」の郵送はありません。

第1段階選抜不合格者及び無資格者は、WEB出願サイト申込確認ページにログインし、令和5(2023)年3月3日(金)までに「検定料返還申請」から検定料返還手続を行ってください。

申込確認ページへのログインには、出願登録時にメール交付される整理番号・セキュリティコードが必要です。

後期日程

3 第2次試験

(1) 試験日程

日程	教科	受験者入室	試験開始	試験終了
令和5(2023)年 3月12日(日)	外国語 (英語)	9時00分～ 9時40分	10時00分	12時00分
	数学	13時40分まで	14時00分	16時00分

(2) 出題教科・科目等

① 大学入学共通テスト

本学指定の教科・科目については「Ⅲ 出願資格」別表及び以下「(3) 配点」を参照してください。

② 第2次試験

教科	科目	備考
外国語 (英語)	英語(コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ)	聞き取り・書き取り試験は行いません。
数学	数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ 数学A(全範囲), 数学B(数列, ベクトル)	数学Ⅲを学習していない受験者が不利にならないように, 選択問題を用いる等の十分な配慮をします。

(3) 配点

区分		国語	地理歴史 公民(注1)	数学 (注2)	理科 (注3)	外国語 (注4)	計	総点
経済学部	大学入学 共通テスト	40	40	40	40	40	200	1,000
	第2次試験	/	/	400	/	400	800	
ソーシャル・データ サイエンス学部	大学入学 共通テスト	40	40	40	40	40	200	1,000
	第2次試験	/	/	500	/	300	800	

(注1) 大学入学共通テストで地理歴史・公民を2科目受験している場合は, 第1解答科目(前半に受験した科目)の成績を用います。

(注2) 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を解答できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程修了(見込み)者に限ります。

(注3) 大学入学共通テストの理科については, 「基礎を付した科目」(理科グループ①)の2科目と「基礎を付していない科目」(理科グループ②)の1科目を受験した場合は, 点数の高い方を用いて選抜を行います。「基礎を付していない科目」を2科目受験している場合は, 第1解答科目(前半に受験した科目)の成績を用います。

(注4) 外国語は第2次試験では「英語」に読み替えます。

(4) 試験場

一橋大学 国立キャンパス

※ 試験場の詳細は, 第1段階選抜合格者発表後に本学ウェブサイトに掲載しますので必ず確認してください。試験日当日まで試験場建物には入れません。

※ 指定した試験場以外では受験できません。

後期日程

(5) 第2次試験受験に当たっての注意

- ① 試験において不正行為を行った場合、失格とします。また、不正行為に関しては、警察に「被害届」を提出する場合があります。
- ② 第2次試験受験の際には、「第2次試験受験票」の他に「令和5年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験票」を必ず持参してください。(これらの受験票は入学手続等にも必要となるので、大切に保管してください。なお、「第2次試験受験票」についてはWEB出願サイトの申込確認ページより何度でも出力が可能です。)
- ③ 第2次試験は指定された教科を全て受験してください。1教科でも受験しなかった場合には、受験したことになりません。
- ④ 試験場での食堂営業等を行わないので、昼食を持参し、自席で食事をとってください。
- ⑤ 試験当日は事故等が発生する場合も考えられるので、試験場への経路について各自事前に十分確認してください。なお、事故等で試験当日に試験開始時間までに到着できない場合は、一橋大学入試本部(TEL 042-580-8159)まで問い合わせてください。
- ⑥ 自動車、バイク、自転車等での入場は認めません。
- ⑦ 「前期日程」の大学に合格し、入学手続を完了した者は、他の国公立大学・学部(独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。(※))の「後期日程」を受験してもその合格者となりません。
(※) 公立大学協会ウェブサイト (<https://www.kodaikyo.org/?cat=26>) 参照
- ⑧ 本学以外の国公立大学に学校推薦型選抜又は総合型選抜で合格している場合は、本学を受験しても入学許可は得られません。(やむを得ない事情で、入学辞退が当該大学で許可されている場合を除きます。)

※ 試験当日の所持品についての注意事項、使用を禁止しているものを試験時間中に発見した場合の対応、新型コロナウイルス感染症対策に関連する受験上の注意事項等については、2月中旬までに「第2次試験受験票」及び本学ウェブサイト(最終頁参照)に掲載しますので、必ず確認してください。

※ 新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者の受験機会を確保するため、追試験を実施する予定です。詳細については本学ウェブサイト(最終頁参照)を確認してください。

Ⅶ 合格者発表

- 1 日時 令和5(2023)年3月22日(水) 15時00分
- 2 場所等 合格者発表ウェブサイトにて、第2次試験合格者の受験番号を15時00分以降に掲載します。合格者には合格通知書及び入学手続書類を合格者発表当日に発送します。
合格者発表ウェブサイト
https://telemail.jp/shingaku/topics_g/successes/school/10003381/
(パソコン及びスマートフォン・タブレット端末によるアクセスが可能)
○ ウェブサイト掲載期間：
令和5(2023)年3月22日(火)～3月26日(日)
合格者発表ウェブサイト
QRコード

- 3 留意事項 キャンパス付近で合否電報等の勧誘を行っている場合がありますが、本学とは一切関係ありません。
また、電話・メール等による合否の照会には応じられません。

後期日程

Ⅷ 入学手続（入学料の納入・振込確認書の提出）

※ 入学手続に必要な書類等は、合格通知書送付時に同封します。

<p>入学手続 手順</p>	<p>① <u>入学手続書類に同封されている「入学料振込用紙」</u>を使用して、所定の期間内に入学手続が完了するように、銀行窓口にて入学料を振り込んでください。（A T Mは不可） 入学料：【282,000円】 なお、銀行窓口での現金振込となりますので、納入できるのは平日のみです。</p> <p>② 入学料を銀行で振り込んだ際に返却される「振込確認書」を、以下のとおり提出してください。</p> <p>※ 入学料免除・徴収猶予を希望する者（IX「2 入学料及び授業料の免除・徴収猶予について」参照）は、入学料を納入せず、合格通知書送付時に同封する「入学手続案内」を参照の上、必要な手続を行ってください。</p>
<p>入学手続 期限</p>	<p>令和5(2023)年3月26日(日)必着（遅れた場合、受付しません）</p> <p>※ 「後期日程」合格者のうち、「前期日程」の追試験を受験していると受験者本人より申し出があった場合については、3月末までの入学料の納入を猶予することも可能です。</p> <p>なお、既納の入学料はいかなる理由があっても返還しませんので、納入猶予の対応を行う場合は必ず本学入試課（末尾の問合せ先）に電話連絡の上、必要な手続を行ってください。</p>
<p>必要書類</p>	<p>入学手続書類に同封されている「入学手続書類等送付用封筒」を使用して以下の書類を郵送してください。</p> <p>① （入学料振込用紙）振込確認書 ※ 入学料の免除・徴収猶予申請者は、入学料を納入せず、振込確認書の代わりに申請書類を同封してください。</p> <p>② 大学入学共通テスト受験票 ③ 第2次試験受験票 ④ 受験票返送用封筒（住所・氏名を記入の上、簡易書留相当分の切手を貼付してください。）</p> <p>上記の書類を確認後、④の封筒で②及び③の受験票を返送します。</p>
<p>注意事項</p>	<p><u>上記の入学手続期限までに入学手続を行わないと、入学辞退者として扱われるので注意してください。</u></p> <p>なお、本学を含めて1つの国公立大学に入学手続をした者は、その大学以外の国公立大学に入学手続をすることはできません。また、入学を辞退した場合など、いかなる理由があっても既納の入学料は返還しません。</p>

※ 令和5(2023)年3月24日(金)13時00分までに入学手続書類等の郵便が配達されなかった場合は、同日14時00分までに必ず入試課（末尾の問合せ先参照）までご連絡ください（それ以前の郵便到着に関するお問合せはご遠慮ください）。やむを得ない理由で郵送による入学手続ができない場合についても、同期日までにご連絡ください。

※ 合格通知書及び入学手続書類は、WEB 出願サイトに登録した「合格通知書送付先」住所宛に送付します。万が一、住所変更が生じた場合は、郵便物の転送手続を行い、確実に受け取れるようにしてください。

後期日程

Ⅷ 授業料の納入及び入学料・授業料の免除・徴収猶予

1 授業料の納入について

授業料は口座振替での納入になります。口座振替の手続書類は入学手続書類に同封します。前期分は入学した年の5月に、後期分は10月に引き落とします。

入学後に納入	【2023年度 前期分】	321,480円
	【2023年度 後期分】	321,480円

2 入学料及び授業料の免除・徴収猶予について

本学には、入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度があります。

(1) 入学料・授業料の免除制度

以下に該当する方は、申請により、入学料及び授業料の免除を認められることがあります。

- ① 入学手続時点で、日本学生支援機構給付奨学金（「高等教育の修学支援新制度」）に予約採用されている方
（※「貸与奨学金」のみに採用された方は該当しません）
- ② 入学後、日本学生支援機構給付奨学金（「高等教育の修学支援新制度」）に申込み予定の方
（事前に日本学生支援機構ウェブサイトで家計基準等の申請要件をご確認ください。住民税非課税世帯（第1区分の支援）及びそれに準じる世帯（第2区分、第3区分の支援）が対象の制度です）
- ③ 入学前1年以内に、学資負担者が死亡したこと、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより入学料の納入が著しく困難である方
（要件が非常に限定されているため、必ず事前に学生支援課（042-580-8117）まで相談してください）

(2) 入学料・授業料の徴収猶予制度

上記に該当しなくても、経済的理由により入学料及び授業料の納入が困難な場合、申請により徴収猶予が認められることがあります。

(3) 手続方法等

いずれも手続等の詳細については、合格通知書送付時に同封する「入学手続案内」を参照してください。

入学料免除・徴収猶予を申請される方は、入学手続時に入学料を納入せず、上記の手続を行ってください。

3 入学時又は在学中に学生納入金が改定された場合の取扱いについて

学生納入金（入学料・授業料）の改定が行われた場合は、改定時から新たな納入金額が適用されます。

Ⅹ 追加合格

- 1 令和5(2023)年3月26日(日)の入学手続完了後、欠員が生じた場合は令和5(2023)年3月28日(火)以降、追加合格者の決定を行うことがあります。
- 2 追加合格者に対しては電話等で連絡します。追加合格者の発表は掲示しません。
- 3 欠員補充第2次募集は原則として行いません。

後期日程

XI 卒業証明書等の提出について

- 1 卒業見込又は修了見込で出願した者は、入学後に、卒業証明書又は修了証明書を提出することになるので準備しておいてください。
- 2 大学又は高等専門学校在籍中に出願した者は、入学後に、退学証明書を提出することになるので準備しておいてください。

XII 保険について

学生教育研究災害傷害保険・学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険は、学生生活における万一の事故やケガなどに備える学生用の保険です。

本保険制度には全国国立大学法人の100%が加入登録していて、①正課中（講義，実験，実習，演習又は実技による授業を受けている間，指導教員の指示に基づき研究活動を行っている間），②学校行事中（大学の主催する入学式，オリエンテーション，卒業式など教育活動の一環としての各種学校行事に参加している間），③キャンパス内にいる間（大学が教育活動のために所有，使用又は管理している学校施設内にいる間），④課外活動中（大学の規則にのっとり所定の手続により，大学の認めた学内学生団体・サークルの管理下で行う文化・体育活動を行っている間）の傷害事故等や通学中の事故等（特約）も補償されますので，本学学生にも積極的に加入いただいております。

学生教育研究災害傷害保険（通学特約付）	4年間の保険料	3,300円（予定）
学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険	4年間の保険料	1,360円（予定）
		合計：4,660円（予定）

その他

XIII 令和4年度及び令和3年度一般選抜情報

<令和4年度入学者選抜>

	商学部		経済学部		法学部		社会学部		合計
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
募集人員	255	-	195	60	155	-	220	-	885
出願者数	871	-	474	1,244	547	-	696	-	3,832
志願倍率(注1)	3.4	-	2.4	20.7	3.5	-	3.2	-	4.3
第1段階選抜合格者数(注2)	765	-	-	809	469	-	662	-	2,705
第1段階選抜合格者最低点(素点) (注3)	591	-	-	638	577	-	547	-	-
第1段階選抜合格者最高点(素点) (注3)	810	-	801	754	801	-	814	-	-
第2次試験受験者数	755	-	468	165	462	-	650	-	2,500
合格者数	269	-	212	70	178	-	229	-	958
第2次試験合格者最低点 (注4)	592	-	540	649	571	-	563	-	-
第2次試験合格者最高点 (注4)	820	-	766	863	751	-	751	-	-
入学者数	268	-	210	64	178	-	227	-	947

<令和3年度入学者選抜>

	商学部		経済学部		法学部		社会学部		合計
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
募集人員	255	-	195	60	155	-	220	-	885
出願者数	698	-	695	1,036	507	-	664	-	3,600
志願倍率(注1)	2.7	-	3.6	17.3	3.3	-	3.0	-	4.1
第1段階選抜合格者数(注2)	697	-	585	775	466	-	662	-	3,185
第1段階選抜合格者最低点(素点) (注3)	-	-	612	679	639	-	-	-	-
第1段階選抜合格者最高点(素点) (注3)	846	-	831	780	834	-	841	-	-
第2次試験受験者数	694	-	576	166	452	-	654	-	2,542
合格者数	268	-	208	67	163	-	230	-	936
第2次試験合格者最低点 (注4)	587	-	574	547	593	-	592	-	-
第2次試験合格者最高点 (注4)	790	-	766	749	769	-	820	-	-
入学者数	268	-	206	62	163	-	230	-	929

(注1) 志願倍率は、小数第2位を四捨五入した小数第1位の数で表しています。

(注2) 令和3年度商学部及び社会学部(前期日程)・令和4年度経済学部(前期日程)は、入学志願者が募集人員の3倍に達しなかったため、第1段階選抜を実施していません。

(注3) 第1段階選抜の満点は、前期日程は900点満点、後期日程は800点満点

(注4) 第2次試験の満点は、各学部前期・後期日程とも1,000点満点

(注5) ソーシャル・データサイエンス学部は令和5年4月開設の学部です。

その他

XV 経済的困窮者及び災害被災者に対する検定料免除制度について

一橋大学では学部入学者選抜において、経済的に困窮している入学志願者及び災害に被災した入学志願者に対して進学を提供するための検定料免除制度を実施しています。

1 免除対象となる入学者選抜

検定料免除の対象となる試験は、令和5年度学部入学者選抜（令和4年度に実施される入学者選抜）のうち、一般選抜、学校推薦型選抜、外国学校出身者選抜です。

2 免除の対象

- (1) 主たる家計支持者が給与所得者（公的年金受給者を含む。）の場合は、入学者選抜実施日の前年の給与収入金額等が400万円以下である場合。主たる家計支持者が給与所得者以外の場合は、入学者選抜実施日の前々年の所得金額が218万円以下である場合
- (2) 主たる家計支持者が災害救助法適用地域において、入学者選抜実施日の1年以内に罹災した場合
- (3) (2)に準ずる場合であって学長が相当と認める事由がある場合

3 免除の手続

検定料の免除を受けようとする方は、本学ウェブサイト(<https://juken.hit-u.ac.jp/admission/info/exemption/index.html>)より「検定料免除申請に当たっての注意事項」を確認した上で、WEB出願登録時に「入試区分の選択」画面の「検定料免除を申請しますか？」で「はい」を選択し、次の書類を出願書類と共に郵送してください。

なお、この手続を行う場合は、出願時に「検定料」を振り込まないでください。

- (1) 検定料免除願（上記ウェブサイトよりダウンロードし使用してください。）
- (2) 給与収入金額等又は所得金額に関する証明書類（2(1)の場合）
 - ① 給与収入及び公的年金である場合は、入学試験実施日の前年に当たる源泉徴収票又は年金支払証明書等（写）
 - ② 事業所得の場合は、入学者選抜実施日の前々年に当たる確定申告書の控え（写）
 - ③ 収入が無い場合は非課税証明書
- (3) 罹災証明書等（2(2)の場合）

4 免除の取消

記載内容が事実と異なる場合には、検定料の免除が取り消されます。

5 問合せ先

学務部入試課 （電話番号）042-580-8150
9時00分～17時00分（土・日曜日、祝日、年末年始は除く。）

XV 国際学生宿舎一橋寮(小平国際キャンパス)のご案内

一橋大学では、日本人学生と外国人留学生が共に暮らし、国際意識を高める環境として国際学生宿舎一橋寮（以下「一橋寮」という）を設けています。一橋寮は、玉川上水の清流と武蔵野雑木林の面影を残す自然に恵まれた環境にあり、我が国最大規模かつ一橋大学に在学する日本人学生・外国人留学生及び東京学芸大学、東京農工大学、電気通信大学の3大学の外国人留学生が共に生活するという全国では類のない学生寮です。

また、入居学生で構成される自治組織であるISDAKによる歓送迎パーティーや各種イベントが行われているほか、敷地内にスポーツプラザや大学のサークル施設等があり、大学・学年・文化や国籍を超えて多様な交流を担う拠点となっています。

以下にその概要及び入居申請手続きについて記載しますので、入居希望者は提出書類に不備がないように注意し、申請受付期間内（下記「2 申請手続」を参照）に申し込み手続きを行ってください。

1 一橋寮の概要

(1) 所在地等

① 住 所

〒187-0045 東京都小平市学園西町1-29-1 一橋大学国際学生宿舎

(※ 申請書類の提出先ではありません。)

② 交通手段

J R 中央線 国分寺駅（東京駅から中央特快で約35分）で西武多摩湖線に乗り換えて、一橋学園駅（国分寺駅から1駅目で約3分）下車、南口改札から西へ徒歩約7分。

③ 国立キャンパスから小平国際キャンパスへの交通手段

ア 電車の場合（乗り継ぎ時間必要）

（国立キャンパスから国立駅まで、徒歩約10分）

J R 中央線 国立駅 ～ 国分寺駅 2駅約4分

西武多摩湖線 国分寺駅 ～ 一橋学園駅 1駅約3分

（一橋学園駅から小平国際キャンパスまで、徒歩約10分）

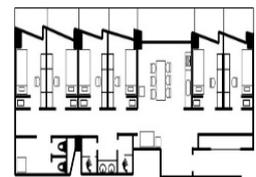
イ 自転車の場合

幹線道路で約5キロメートル（約20～30分）

(2) 設 備

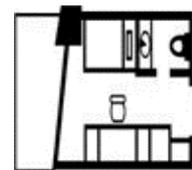
① 共用タイプの居室（6室で1グループ）

個室（10㎡）	ベッド、机、椅子、本棚、AVラック、ワードローブ、冷蔵庫、エアコン、内線電話
共用部	玄関、廊下、補食・談話室、キッチン（電子レンジ、IHコンロ、冷蔵庫有り）、トイレ、物入、下足入、洗濯室、脱衣・洗面・シャワー室



② 個室タイプの居室（6～8室で1ブロック）

個室（15㎡）	トイレ、洗面台、下足入、吊戸棚、ベッド、机、椅子、本棚、AVラック、ワードローブ、冷蔵庫、エアコン、内線電話
共用部	補食・談話室、キッチン（電子レンジ、IHコンロ、冷蔵庫有り）、洗面・洗濯・脱衣・シャワー室



※ 障がい者用居室（2室：トイレと浴室が個別設置）も用意されていますので希望される場合はあらかじめご相談ください。

③ セキュリティ

建物玄関はノンタッチキー，居室は通常の鍵，自動火災報知設備，キャンパス正門に守衛所。

④ 郵便物

通常郵便物は，集合郵便受箱（外入れ内出しタイプ）に配達されます。不在時の小包，宅配便については守衛所で一時預かります。

⑤ インターネット（有線接続）

料金は寄宿料に含まれています。入居開始日から使用することができますが，LANケーブル等は各自ご用意ください。

⑥ テレビ配線

テレビの配線が部屋まで引き込まれています。BS有料チャンネル及びNHK受信料等は個別契約となります。

⑦ エレベーター 1機（N棟・S棟は除く）

⑧ 駐輪場等 自転車・バイク用（自動車用はありません。）

(注) 一橋寮には基本的な家具が設置されていますが，安全上，家具を室外に放置することは禁止しています。

(3) 入居期間（予定） 令和5(2023)年3月27日(月)～令和7(2025)年3月17日(月)（2年間）

(4) 募集人員（予定） 60人程度（入居状況により変動することがあります。）

(5) ISDAK

入居者は原則全員，ISDAK（International Students Dormitory Association of Kodaira）に加入します。

(6) 経 費

寄宿料/月	共益費/月	ISDAK 費/月	計/月	退去時清掃費 (入居時に前払)
24,000 円	2,900 円	2,000 円	28,900 円	12,000 円

上記経費に光熱水費，火災保険分担金が別途かかります。また，敷金・礼金は一切かかりません。

なお，上記経費は，諸経費の見直し及び公共料金等の改定により変動することがあります。入居後に改修が行われる場合等に，それに伴う居室移動並びに料金の値上げが行われることがあります。

【納入方法】

該当月分の請求書に基づき，口座振替（自動引落し）により入金する手続きが必要です。寄宿料と寄宿料以外は，納入先が違うので2つの手続きが必要です。振替日（引落日）は，寄宿料が5日，寄宿料以外（光熱水料は翌月請求）が20日になります（ただし，土日・祝日の場合は，所定の振替日より前後します）。

2 一橋寮の見学会開催について

入居希望者及びその保護者様向けに，一橋寮の見学会を行う予定です。見学会及び申し込み方法等の詳細は12月上旬頃に下記URLにてお知らせしますので，参加を希望する方は時期になりましたら，下記URLをご確認ください。（昨年度は，オンラインで開催しました。）

http://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/tour_ikkyo-ryo.html

3 申請手続

入居希望者は、次の書類等を取りまとめの上、下記提出先に郵送してください。なお、提出された書類は返却しません。

(1) 提出書類について

I. 全員が必ず提出する書類 [①～⑤]
① 提出書類チェックリスト【以下URLに掲載 ※1】
② 国際学生宿舍入居申請書（兼誓約書）【以下URLに掲載 ※1】
③ 国際学生宿舍入居申請者調書【以下URLに掲載 ※1】
④ 世帯全員 の最新の所得証明書又は非課税証明書【市区町村発行の原本】…同一生計の家族全員分（就学者を除く15歳以上）※2～4 15歳以上の就業者は⑩在学証明書又は学生証の提出が必要です
⑤ 世帯全員 の住民票【発行3ヶ月以内の原本】…同一生計の家族が一覧形式で確認できるもの。
II. 該当者のみ提出する書類[⑥～⑰] (該当があっても必ずしも提出する必要はありませんが、提出すると選考上有利になる場合があります。)
⑥ 源泉徴収票等直近の収入を証明できる書類(写)：収入が前年から大幅に減少した場合(概ね100万円以上)
⑦ 退職予定証明書(原本)：退職予定者(申請後6ヶ月以内)がいる者
⑧ 雇用保険受給資格者証(写)又は離職票(写)：申請前1年以内の退職者・失業者がいる場合
⑨ 休職証明書(原本)：休職者がいる場合
⑩ 在学証明書(原本)又は学生証(写)：兄弟に高校生、大学生、大学院生、専修学校生の就学者がいる場合
⑪ 介護保険被保険者証(写)及び自己負担分の領収書(写)【最近6ヶ月分】：要介護者がいる場合
⑫ 障がい者手帳(写)：同一生計内の家族に障がい者等がいる場合
⑬ 診断書(原本)及び医療費領収書(写)【最近6ヶ月分】：長期(6ヶ月以上(見込みを含む))療養者がある場合
⑭ 家賃・光熱水料の支払い額を証明できる書類(写)【最近6ヶ月分】：主たる家計支持者が別居している場合(単身赴任等)
⑮ 罹災証明書(写)：過去2年以内に自然災害等の被害を受けた場合
⑯ 家庭事情申立書：家庭事情について証明書類が無い場合
⑰ 上記①～⑯以外で学生支援課から提出を指示された書類 (独立生計者として申請する場合、父母等の所得証明書、本人の健康保険証(写))

※1 <https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>

※2 予備校生や各種学校生は、就学者とみなしません。

※3 専業主婦や予備校生等の収入がない方については、非課税証明書を提出してください。

※4 所得証明書(非課税証明書)という名称は、市区町村により異なる場合があります。

※5 入居申請時の資料を基に寄宿料免除(全額・半額)の選考も行います。免除該当者には、学生支援課から個別に連絡があります。

(2) 提出先

〒186-8601 東京都国立市中2丁目1番地 一橋大学学生支援課宿舍管理係

(封筒表面左下に『国際学生宿舍入居申請書在中』と朱書きしてください。)

(3) 申請受付期間(期限厳守)

① **前期日程受験者：令和5(2023)年3月10日(金)～3月16日(木)(必着)**

② **後期日程受験者：令和5(2023)年3月17日(金)～3月23日(木)(必着)**

(前期日程試験の合格者で上記①の期間に申請できなかった方も、②の期間に申請することができます。)

(4) 選考方法

提出された入居申請書類・所得証明書等に基づき、家庭の経済状況等を総合的に判断し、募集人員

の枠の中で入居の必要性が高い者から順に入居を許可します。

4 選考結果通知

- (1) 前期日程の入居選考結果は、令和5(2023)年3月22日(水)15時00分に一橋大学ウェブサイトで発表します。
- (2) 後期日程の入居選考結果は、令和5(2023)年3月24日(金)15時00分に一橋大学ウェブサイトで発表します。

ウェブサイトアドレス：<https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>

5 その他

- (1) 書類に不備がある場合は受付できません。記入内容及び提出書類に疑問な点があれば事前に下記「6 問合せ先」に問い合わせてください。
- (2) 提出書類に虚偽の事実が判明した場合、選考の対象から除外します。また、入居後に判明した場合は入居許可を取り消す場合があります。
- (3) 選考の結果、入居できない場合もありますので、あらかじめご注意ください。

※ 一橋大学消費生活協同組合でも、民間アパートの物件を紹介しています。

一橋大学消費生活協同組合 <https://www.univcoop.jp/hit-u/>

電話 042-572-7818

- (4) 入居許可期間前に、入居することや荷物を預けることはできません。予めご了承ください。
- (5) 化学物質過敏症 (Multiple Chemical Sensitivity: MCS) について、本学では一定の対策を講じていますが、体質によりMCSと類推される症状を生ずる可能性があります。今までにMCSの症状が出たことがある方や、新築の建造物に対して敏感であると思う方は事前にご相談ください。
【関連HP】<https://www.mhlw.go.jp/houdou/2004/02/h0227-1.html#betu>
- (6) 3・4年次の新たな入居申請においては、原則として留年生の入居はできません。留学・休学の場合は再度入居できる場合がありますが、一旦退去していただくことを原則としています。
- (7) 本学入学後、懲戒処分又は嚴重注意等のその他処分を受けた場合は、学生寮に入居できなくなります。

6 問合せ先

入居募集関係 : 学生支援課 (宿舎管理係) 電話 042-580-8141

学生寮設備関係 : 小平国際交流プラザ管理室 電話 042-349-0039

入居申請時に提出していただく全ての書類に記載されている個人情報は、宿舎業務の範囲内においてのみ使用し、その他の目的に利用することはありません。

その他

XVI 入学者選抜成績の情報提供について

1 申請者に提供する成績の内容

- (1) 第1段階選抜
受験者の大学入学共通テストの第1段階選抜の基準となる点数
- (2) 第2次試験
受験者の第2次試験の配点に基づく点数

2 申請方法

- (1) 申請者
受験者本人
- (2) 通知方法
入学者選抜成績の情報提供はWEB出願サイト上で行います。成績情報提供を希望する場合は、受験者本人が提供期間中にWEB出願サイト申込確認ページへログインし、確認してください。
※ WEB出願サイト申込確認ページへのログインには、出願時にメール交付される整理番号とセキュリティコード入力が必要です。整理番号・セキュリティコードは自身で大切に保管してください。
- (3) 提供期間
令和5(2023)年5月1日(月)10時00分 ～ 令和5(2023)年9月30日(土)17時00分まで

一橋大学入学者選抜 関連ウェブサイト・問合せ先

- 本学ウェブサイト <https://juken.hit-u.ac.jp/>
追試験に関する情報，試験場，試験当日の所持品についての注意事項，その他受験上の注意事項等についてもここで掲載します。
- WEB 出願サイト <http://www.guide.52school.com/guidance/net-hit-u/>
受験票印刷，検定料返還申請，試験成績情報提供等のため申込確認ページへログインするには，出願登録時にメール交付される整理番号・セキュリティコードが必要です。
- 検定料免除制度 <https://juken.hit-u.ac.jp/admission/info/exemption/index.html>
- 合格者発表ウェブサイト https://telemail.jp/shingaku/topics_g/successes/school/10003381/
合格者発表ウェブサイトQRコード

- 学生宿舎 <https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>
- 国立キャンパス
交通案内／<https://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/access.html>
構内配置図 <https://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/campus/index.html>

● 問合せ先

一橋大学 学務部 入試課

住 所： 〒186-8601 東京都国立市中2丁目1番地

電 話： 042-580-8150 FAX： 042-580-8158

e-mail： adm-inq@ad.hit-u.ac.jp

9時00分～17時00分（土・日曜日，祝日，年末年始は除く。）

* 電話・FAX・メールによる問合せは，**入学志願者本人が行ってください。**
また，可否に関する問合せには応じられません。

● WEB 出願サイトの操作に関する問合せ先

志願受付操作サポート窓口

電 話： 0120-752-257

9時00分～20時00分（WEB 出願サイト登録期間中）

※ ガイダンスサイト(<http://www.guide.52school.com/guidance/net-hit-u/>)もあわせてご確認ください。